

第 17 回 若手かんがい排水技術者のための勉強会（事例報告会）

令和 5 年 1 月 13 日に TKP 新橋カンファレンスセンターで第 17 回若手かんがい排水技術者のための勉強会（事例報告会）をハイブリッド形式にて開催した。事例報告会では、行政、研究機関、開発コンサルタントから 3 名の講演者を招き、テーマである「世界で活躍するかんがい排水技術者」について、現在行っている業務や研究について話題を提供いただいた。勉強会では、近畿大学 名誉教授である八丁信正氏より、「世界で遊ぶ、旅する、仕事する」と題し、講義いただいた。

勉強会には、外務省、研究機関、建設コンサルタント、大学職員、大学生等計 28 名が参加した。

表 プログラム

13 : 30 ~ 13 : 40	開会挨拶・趣旨説明 日本 ICID 協会 YPF 代表 木村 匡臣 氏
13 : 40 ~ 14 : 20	事例報告① アジアの水田灌漑における持続的な資源利用のための分析・評価手法の提案 国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター 大倉 芙美 氏
14 : 20 ~ 15 : 00	事例報告② 在外公館における農林水産省アタッシェの業務概要（イランの事例） 在イラン日本国大使館 秋田 敦子 氏
15 : 00 ~ 15 : 40	事例報告③ 海外における灌漑排水施設設計整備の特徴や工夫 NTC インターナショナル株式会社 小山 知昭 氏
15 : 40 ~ 15 : 55	休憩
15 : 55 ~ 17 : 05	勉強会 世界で遊ぶ、旅する、仕事する 近畿大学 名誉教授 八丁 信正 氏
17 : 05 ~ 17 : 25	総合討論
17 : 25 ~ 17 : 30	閉会挨拶 日本 ICID 協会 YPF 副代表 小山 知昭 氏

1. 事例報告会

(1) 事例報告①：アジアの水田灌漑における持続的な資源利用のための分析・評価手法の提案

(国研) 国際農林水産業研究センター 研究員 大倉 芙美 氏

インドネシアのバリ島では、水利組合（スバック）間・内の取水調整により、貴重な水資源を効率的に利用してきた。一方、社会情勢の変化に伴い、水争いや水利用の効率化が課題となっているが、既存の手法では、慣習やルール背景にある価値観を分析し、持続可能性を評価することが難しい。本研究では、エージェントベースモデルを基に、地区全体の水利用を再現するとともに、ゲーム理論を基に、水利組合の価値観を明らかにし、持続可能な資源利用に必要な取組みについて分析した。

(2) 事例報告②：在外公館における農林水産省アタッシェの業務概要（イランの事例）

在イラン日本国大使館 二等書記官 秋田 敦子 氏

イランの概要（国土・自然・生活・治安情勢）及び農業概況をはじめ、大使館の役割や農林水産省アタッシェとしての業務について説明が行われた。また、ODA事業は、有償・無償・技術協力・国際機関への拠出等、様々な事業種別に分類され、日本からは、防災、保健医療、水資源管理、農業等、様々な分野において、自然災害・重大事故に強い強靱な国づくり、保健医療サービスの向上、水資源管理能力の向上、格差是正に向けた貧困層の生計改善策に関する支援等が行われているとのことであった。

(3) 事例報告③：海外における灌漑排水施設設計整備の特徴や工夫

NTC インターナショナル株式会社 主任技師 小山 知昭 氏

ネパールのタライ平野には、国内のコメ栽培面積の約70%（約150万haのうち約110万ha）が位置しており、大規模な灌漑システムが整備されているが、施設の多くは、老朽化により灌漑機能が低下している。用水路サイホン8箇所、横断排水工9箇所、水路横断橋15箇所を改修対象とした無償資金協力によるプロジェクトにおいて、労務や資機材の調達をはじめ、施設建設のプロセスが日本とは大きく異なる中、実際の海外業務経験を踏まえた工夫点等について説明が行われた。

2. 勉強会

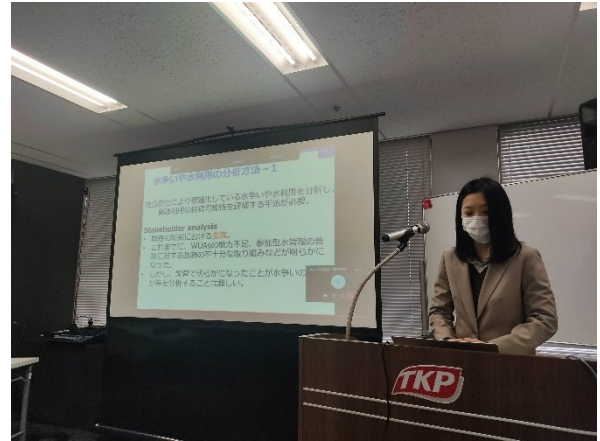
(1) 世界で遊ぶ、旅する、仕事する

近畿大学 名誉教授 八丁 信正 氏

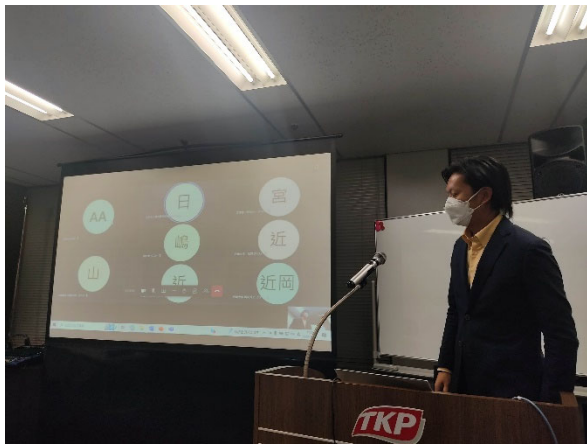
食糧農業機関（FAO）や国際水管理研究所（IWMI）での勤務をはじめ、約80か国に及ぶ豊富な海外経験を踏まえた海外事情を紹介いただいた。海外で勤務する上での前提条件として、応募ポストに関連する職務経験（2年以上）及び修士号以上の学歴が求められており、また、語学力や協調性に加え、体力も必要とのことであった。海外に携わることは、多様な人間との関わりを通じて、自分の視野を広げるだけでなく、改めて外から日本の良さを実感する良い機会になるとの説明があった。



木村代表による開会挨拶・趣旨説明



(国研) 国際農林水産業研究センター 研究員
大倉 芙美 氏による講演



N T Cインターナショナル(株) 主任技師
小山 知昭 氏による講演



近畿大学 名誉教授
八丁 信正 氏による講演



奥田会長による挨拶



集合写真